



～ 普段見られない工事の様子、詳しくお見せします ～

平成 27 年 8 月 19 日
国土交通省中部地方整備局
四日市港湾事務所

津市御殿場海岸に見学用櫓(やぐら)を初設置

～ 地元自治会への見学会を開催します～

1. 概要 :

現在整備を進めている津地区阿漕浦・御殿場工区の海岸堤防改良工事現場に、現場見学で使用可能な櫓(やぐら)が設置されました。櫓は高さ7m、幅5.4m×2.4mのサイズで、一度に約15人が登ることができ、砂浜から約9mの高さから、安全に工事の様子をご覧いただくことができます。

下記日程で、御殿場海岸背後の地元自治会(藤水自治会)の皆様へ、この櫓を使用した現場見学をご案内することとなりましたので、情報をお届け致します。

2. 日時 : 平成 27 年 8 月 25 日(火) 13:00 ～ 14:30 (雨天延期)

3. 場所 : 津地区阿漕浦・御殿場工区 当事務所工事現場 (津競艇場東側)
集合場所:【現地集合場所】をご覧ください。

4. 解禁・取材制限 : なし。取材にお越しいただける場合は、別紙取材申込書を送付願います。

5. 配布先 : 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、三重県政記者クラブ、津市政記者クラブ、
港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

6. 問い合わせ先 : 国土交通省 中部地方整備局 四日市港湾事務所
赤石(あかいし) TEL 059-351-1357

【現地集合場所】

津競艇場 第6駐車場





【見学内容(イメージ含む)】



【地盤改良工のイメージ】



【槽(やぐら)】



【模型実験装置】

台が振動することで、水槽の中に地震発生時の液状化の状況を作ります。

<振動前>



<振動後>



【津松阪港 海岸保全施設整備事業】

津松阪港海岸は、昭和28年に来襲した台風13号、さらには未曾有の災害をもたらした伊勢湾台風により壊滅的な被害を被り、昭和28年から38年にかけて災害復旧事業として海岸堤防が整備されました。その後、半世紀が経過し海岸堤防の老朽化が著しいことから、液状化対策等を含めた抜本的な高潮対策として整備が必要となりました。

四日市港湾事務所では平成4年度から堤防の改良に着手し、老朽化が著しい松阪地区・三雲地区・香良洲地区・津地区(贄崎工区)の約11kmについて順次事業を進め、平成23年度までに完了したところです。

平成23年度からは新たに津地区(栗真町屋、阿漕浦・御殿場)が新規事業として採択されたことから、延長約5.5km(栗真町屋2km、阿漕浦・御殿場3.5km)について堤防改良工事を実施しています。

取材申込書 (FAX:059-213-3884)

1. 日時 平成27年8月25日(火) 13:00~14:30

2. 集合場所

【現地集合場所】をご覧ください。

【当日の行程】

12:50 集合場所にお集まりください。時間厳守でお願いします。
見学場所へ移動し、工事現場をご覧ください。

3. 注意事項

- ・災害等発生時には、止むを得ず中止・延期する場合がございます。
- ・中止、延期が決定した場合、当日8:30までにご連絡を差し上げます。

4. スケジュール

撮影できる状況は、以下のとおり予定しています。

- ・地元自治会の方々が、
 - ① 櫓の上から海岸堤防改良の現場を見学する様子
 - ② 模型実験装置による液状化現象の見学の様子

※必要事項をご記入のうえ、FAXでお申し込みください。

(平成27年8月24日(月) PM1:00締切)

御社名		
取材代表者氏名		
人数	人	
延期・中止の際の連絡先	氏名	
	連絡先	

【担当】

四日市港湾事務所 海岸課 村上・平野
TEL 059-213-3880
FAX 059-213-3884